



部会だより

コロイドおよび界面化学部会

企業委員会の活動

はじめに

コロイド・界面化学は、化粧品、洗剤、塗料、製薬、電池・エレクトロニクスなど様々な分野で、微粒子の分散、物質の界面機能による価値創出、またその現象理解のために、産学で活発に連携し、研究が推進されています。

部会には、企業に所属する委員のみで組織された企業委員会があり、本委員会の2つのユニークな活動を紹介します。

コロイド・界面技術者フォーラム

1つ目の活動は、例年7月、夏の江ノ島で開催している「コロイド・界面技術者フォーラム（別名、江ノ島フォーラム）」です。企業研究の現場で突き当たる技術・文化・思考の壁を乗り越えようとあがいている中堅研究者向けに、活力とアイデアを得る機会を企画しています。

第一線で活躍している講師をお招きし、じっくり基礎から解説していただける講演、講演後に講師を囲んだディスカッションタイム、さらに交流会・宿泊を通じて互いを深く知ることによって、触発を受け、元気と勇気が湧いてくると好評です。

残念ながら、令和2年の開催は社会情勢により中止となりました。令和3年は11月19日のオンライン開催に向けて鋭意準備中です。オンライン開催でも交流



過去開催の様子（2019年7月）。講師を囲んだディスカッションタイム

が深まる開催様式を検討しています。

本物の科学教室 「小学生を理科好きに作戦！」

2つ目の活動は、小学生を理科好きにする市民講座「本物の科学教室」の開催です。例年9月頃に開催される「コロイドおよび界面化学討論会」に合わせて、開催地の小学生を対象に、理科の面白さを伝える実験を行っています。

目の前で色・姿が大きく変わるコロイドを使った「コスモコロイド講座」と洗浄のメカニズムをわかりやすく学習し、シャボン玉を凍らす体験学習も含んだ「洗浄コロイド講座」の2つの講座を開催しています。

「理科って何の役に立つの??」そんな素朴な子供たちの疑問を、早く解消することが理科離れを防ぐ第一歩です。大げさに言えば将来の物創り日本に役立つものと考えています。筆者ら企業が生業にしている、洗剤・化粧品・食品などの製品は、子供たちにとっても暮らしの中に



過去開催の様子（2019年11月）。名護市立稲田小学校

ある身近な存在です。

なお残念ながら、令和2年の開催は中止となりました。令和3年度の開催はコロナウイルス感染予防を考慮した形での講座開催を鋭意検討中です。

【担当企業】味の素(株)、花王(株)、クラシエホームプロダクツ(株)、(株)コーセー、(株)資生堂、日本メナード化粧品(株)、ポーラ化成工業(株)、ライオン(株)

そのほかの部会の行事

これまで述べた企業委員会の活動はHPに記載されています。また、その他の部会活動もHPに掲載されていますので、以下のURLをご参照下さい。

<https://colloid.csj.jp/>

〔大成宏樹（(株)コーセー）、
西川正一郎（ポーラ化成工業(株)）〕

© 2021 The Chemical Society of Japan